

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の効果検証

(円)

No	事業名 (所管課)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象					事業始期	事業終期	成果目標 (可能な限り定量的指標を設定)	事業評価、成果等
			総事業費	交付金 充当経費	国庫 補助額	その他(一般財源や 補助対象外経費等)				
1	有線テレビ放送環境向上事業 (企画課)	①新型コロナウイルス感染症等の影響により、町内のイベント参加者の人数制限や無観客での実施などが行われており、イベントに参加できなかった町民に、有線テレビを通じたイベント等の映像提供を図る。また、和泊町内の新型コロナウイルス感染症等の対策や支援等の情報も滞りなく提供することにより、町民への有益な情報の周知を図る。 ②備品購入費(スタジオ機器等の購入) ③和泊町新有線テレビ施設	7,081,021	7,081,021			R4.7.19	R5.3.24	町内イベント収録番組の円滑な放送 トピックス番組制作本数：年間400本	トピックス番組制作本数：年間473本 町内イベント収録番組の円滑な放送を実施した。
2	防災無線整備事業 (総務課)	①町内で新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、公共施設の利用停止や学校の臨時休業などの情報伝達手段として防災無線は必要不可欠であるが、設置要望等が多く、不足している状況である。 配置・修繕することで、新型コロナウイルス関連情報等を迅速に伝達することができ、安心安全なまちづくりを図ることができる。 ②備品購入費、委託料、修繕料 ③町民	8,697,700	8,697,700			R4.5.2	R5.3.30	防災行政無線の設置・不具合等について令和4年度末までに87件の対応を完了する。	防災行政無線の設置・不具合等について令和4年度末までに49件の対応を完了した。
3	Wi-Fi環境・タブレット整備推進事業 (企画課)	①新型コロナウイルス感染症リスクの軽減とリモート会議等の推進普及を図るため、庁内や出先機関等のWi-Fi環境の整備及びタブレット端末の活用により、職員間及び住民・町内外事業者等とのリモートでの対応の推進を図る。併せて、庁内・出先機関等のペーパーレス化によるSDGsの推進に取り組む。 ②業務委託料 ③職員、町内公共施設	8,102,600	8,102,600			R4.4.7	R5.3.9	タブレット導入による紙使用量を例年より20%減少	R4紙使用量(金額):612,018円、R5紙使用量(金額):586,300円 5%減少
4	奄美群島振興交付金 (企画課)	①新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響を受けている事業者に対する利子補給金 ②利子補給補助金 ③新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響を受けている中小企業	6,913,137	2,766,137	4,147,000		R4.4.7	R5.3.3	利子補給事業者数 23件	利子補給事業者数 24件
5	学校施設感染症対策環境整備事業 (教育委員会事務局)	①学校施設等において新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的として、換気機能付きの空調設備や送風機及び二酸化炭素濃度計の設置や更衣室不足による教室のカーテン設置、また、感染リスクの低い屋外保育を推進するため、遊具等の設置や衛生的に課題のある汲み取り式のトイレを水洗化及び洋式(蓋付き)に改修することで飛沫感染を防止するなど、3密対策や快適空間の整備及び衛生環境の向上を図る。 ②工事請負費、備品購入、役務 ③町内小中学校・幼稚園	13,792,414	13,792,414			R4.6.10	R5.3.31	空調機器 和泊小2台、大城小1台、和泊中2台 プールトイレ水洗 和泊小トイレ式 循環扇風機 各小中学校体育館 全20台 二酸化炭素濃度計 各小中学校・幼稚園 全15台 カーテン 和泊中学校 6教室分 幼稚園舎網戸一式 サーモグラフィ 1台 園児椅子 20脚 すべり台 1台 はんとつ棒 1台 雲梯 1台 マリンプール 1式	・空調機器 和泊小2台、大城小2台、和泊中2台 ・プールトイレ水洗 和泊小トイレ式 ・循環扇風機 和泊小4台、大城小4台、国頭小4台、和泊中4台、城ヶ丘中4台 ・二酸化炭素濃度計 和泊小6台、大城小2台、国頭小3台、和泊中3台、城ヶ丘中2台、和泊幼稚園1台 ・カーテン 和泊中学校 6教室分 ・幼稚園舎網戸一式 ・サーモグラフィ 1台 ・園児椅子 20脚 ・すべり台 1台 ・はんとつ棒 1台 ・雲梯 1台 ・マリンプール 1式
6	学校ホームページ環境整備事業 (教育委員会事務局)	①学校ホームページにおいて町ホームページと連携することにより新型コロナウイルス感染症に関する情報発信の強化や、学校休業時のオンライン授業や学習にも活用するため、より解りやすいシステムのホームページ構築を図る。 ②学校ホームページの構築 ③町内各小中学校(6校)	2,860,000	2,860,000			R4.8.17	R5.3.31	町内小中学校(6校)のHP構築	町内小中学校のHP構築 6校

No	事業名 (所管課)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象	総事業費				事業始期	事業終期	成果目標 (可能な限り定量的指標を設定)	事業評価、成果等
			交付金 充当経費	国庫 補助額	その他(一般財源や 補助対象外経費等)					
7	修学旅行キャンセル料等補助金事業 (教育委員会事務局)	①目的・効果 新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行を中止や延期にした場合に発生するキャンセル料や追加費用等に交付金を活用し、保護者負担の軽減を図る。 ②交付金を充当する経費内容 6,474千円 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) 和小37名・国小11名・大小19名・内小10名 和中54名 城中18名	403,380	403,380			R4.6.21	R4.6.29	保護者の負担“0(ゼロ)”	保護者の負担 0 城ヶ丘中学校で新型コロナウイルス感染症の増加により、修学旅行が延期となりキャンセル料が発生したが、保護者負担はなかった。
8	研修センター感染症対策環境整備事業 (教育委員会事務局)	①研修センターにおいて感染拡大防止対策を行いながら、研修事業(R3年度利用実績 8,360人)の継続の為に、研修センター浄化槽室内ブロワー・ポンプ制御盤1台 キュービクルを整備する。新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校休業中の放課後児童クラブの活動にも多く利用されるので電気設備を更新し安全に利用する。 ②電気設備工事費として ③和泊町研修センター	5,277,800	5,277,800			R4.8.18	R5.3.9	電気設備一式設置 研修センター浄化槽室内ブロワー1台 ポンプ制御盤1台 キュービクル1台	電気設備一式設置 研修センター浄化槽室内ブロワー1台 ポンプ制御盤1台 キュービクル1台
9	学校牛乳配送車両購入事業 (教育委員会事務局)	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人と人との接触等を極力減らし、より衛生的で安心・安全な牛乳配送を図る目的で配送車両を購入する。 ②牛乳配送車両購入費 ③小学校4校 440名(職員含む) 中学校2校 220名(職員含む) 幼稚園1園 40名(職員含む) 計 700名	1,814,040	1,814,040			R4.12.8	R5.3.2	車両(1台)の購入	牛乳車両(冷蔵冷凍)購入 1台
10	学校保健特別対策事業費補助金 (教育委員会事務局)	①コロナ禍における児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の新型コロナウイルス感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をするための取組を実施する。 ②学校における感染症対策に必要な物品の購入等 子供たちの学習保障支援に係る経費 ③児童生徒591名(R4.4.6現在) 町内小学校4施設、中学校2施設	4,935,670	2,471,670	2,464,000		R4.6.10	R5.1.25	安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、町内小学校4校及び中学校2校に感染症対策等支援及び子供たちの学習保障支援における消耗品及び備品を整備し、クラスターの発生0件に努める。	クラスター発生0件 安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、町内小学校4校及び中学校2校に感染症対策等支援及び子供たちの学習保障支援における消耗品及び備品を整備し、クラスターの発生0件を達成した。
11	オンライン学習環境整備事業 (教育委員会事務局)	①コロナ禍における学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、情報端末を持ち帰り家庭でも安心して学習できるようフィルタリングソフトを導入し、セキュリティ対策を行う。 ②役務費 ③町内各小中学校 情報端末	4,950,000	4,950,000			R4.7.1	R4.9.26	セキュリティ対策 670台	セキュリティ対策 フィルタリングソフト導入 670台
12	町内こども園等給食環境衛生整備事業 (町民支援課)	①消毒保管庫、冷凍冷蔵庫を購入し、環境衛生を向上させることにより新型コロナウイルス感染症対策を図る。 冷凍冷蔵庫の購入により、食材の保存容量の向上、一定温度での保存、食材ごとの細分化等機能の向上が図られるとともに、子ども達に安心・安全な食事の提供をすることができる。 ②備品購入費、需用費 ③内城こども園、大城こども園	891,000	891,000			R4.5.20	R4.8.17	・消毒保管庫 1台 ・冷凍冷蔵庫 1台 ・2こども園	消毒保管庫 1台 冷凍冷蔵庫 1台 2こども園
13	町内こども園施設環境衛生整備事業 (町民支援課)	①乳児用の沐浴室、手洗い場、幼児用トイレを設置、改修をし衛生環境を向上させることにより、新型コロナウイルス感染症対策を図る。また、乳児用の沐浴室等を設置することにより、子ども達の安全対策にも繋がる。こども園のトイレの改修及び増設を行うことにより、子ども達の距離を保ち密接の機会を減らすことに繋がり、飛散防止にもつながる。また、網戸を設置し害虫等から子ども達を守りつつ定期的な換気を行うことで空気感染の機会を減らし新型コロナウイルス感染症予防拡大防止を図る。 ②環境衛生整備費、施設補修費 ③内城こども園、大城こども園	1,487,200	1,487,200			R4.7.22	R4.11.21	・沐浴室設置・手洗い場設置・トイレ改修 ・その他整備費等(沐浴ユニット給排水及び設置・手洗い器給排水及び設置・トイレ床新調・排水アジャスター、止水栓、支持金具設置) ・網戸12ヶ所	沐浴室設置・手洗い場設置・トイレ改修 その他整備費等(沐浴ユニット給排水及び設置・手洗い器給排水及び設置・トイレ床新調・排水アジャスター、止水栓、支持金具設置) 網戸12ヶ所

No	事業名 (所管課)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象	総事業費				事業始期	事業終期	成果目標 (可能な限り定量的指標を設定)	事業評価、成果等
			交付金 充当経費	国庫 補助額	その他(一般財源や 補助対象外経費等)					
14	保育対策総合支援事業費補助金 (町民支援課)	①児童の登降園の管理徹底と保育士の事務業務の軽減を図り、保育士と児童との関わりを深めることを目的とする。タブレットを導入することにより人と人との接触の機会を減らし、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 ②備品購入費 ③町内こども園(3園)	3,142,700	3,142,700			R4.12.1	R5.3.31	・タブレット端末購入費・システム構築 20台 町内こども園	タブレット端末購入費・システム構築 20台 (内城こども園 7台, 大城こども園6台, 国頭こども園7台)
15	町内こども園等環境衛生整備事業 (町民支援課)	①マスク, パーテーション, 検温機, 消毒液, ペーパータオル等を購入することにより新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。また戸外用の三輪車, お散歩カート等を購入し, 人と人との接触の機会を減らし密を防ぐことにより新型コロナウイルス感染症対策を図る。・掃除機, 網戸等を購入し, 環境衛生を向上させることにより新型コロナウイルス感染症対策を図る。 ②需用費, 備品購入費 ③町内こども園, わどまり保育園	3,563,743	3,563,743			R4.6.20	R5.1.27	・マスク購入費(2,800枚) ・パーテーション購入費(120枚) ・消毒液, ペーパータオル, 自動手指消毒器 ・網戸設置, 扇風機設置 ・検温機設置 ・衣類乾燥機設置 町内4保育施設 ・三輪車 2台 ・扇風機2台 ・園庭遊具	マスク購入(2,800枚)(4保育施設) パーテーション購入(120枚)(4保育施設) 消毒液, ペーパータオル, 自動手指消毒器(4保育施設) 網戸設置, 扇風機(大城こども園) 検温機設置(4保育施設) 衣類乾燥機設置(町内こども園) 町内4保育施設 三輪車 2台(内城こども園) 扇風機2台(大城こども園) 園庭遊具(内城こども園)
16	ごみ焼却施設環境改善整備事業 (町民支援課)	①新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う外出自粛等の影響によって可燃ごみの搬入が増加し, ごみ処理施設における処理量の増加に伴い作業員の増員等が必要となり, 処理施設内における3密の発生等の労働環境の悪化が発生していることから, 処理施設の改修を行い労働環境の改善と3密防止による感染防止に取り組む。 ②負担金, 補助金及び交付金 20,026千円(交付対象経費)事業主体である沖永良部衛生管理組合へ負担金として支出し, 沖永良部衛生管理組合において工事請負費とする。 ③沖永良部衛生管理組合	40,052,000	20,026,000	20,026,000		R4.7.22	R4.10.12	・施設整備工事 1か所	焼却1.2号炉耐火物補修 1.2号炉4分析計点検整備
17	公園遊具整備事業 (町民支援課)	①目的・効果 屋外ではマスクの着脱を推奨しているため, 子ども達が公園でマスクをはずしのびのびと安心・安全に外遊びができるよう公園遊具の一部修繕を行い, 衛生環境を整え, 新型コロナウイルス感染症拡大の防止や公園整備を図る。 遊具を修繕することにより, 人との距離を確保しながら使用できる固定遊具が増え, 戸外遊びを楽しめる。十分な距離を確保できるため, のびのびと戸外遊びができ, 3密を防ぐことに繋がる。 ②需用費 施設維持補修費 ③町民, ヤーシチ公園遊具	253,000	253,000			R4.8.26	R4.10.21	・公園遊具補修(ターザンロープ) ・支柱補強材溶接 4カ所 ・ワイヤー取付部パイプ補強材溶接補 強材溶接 4カ所 ・さび落とし・錆止め処理 一式	公園遊具補修(ターザンロープ) 支柱補強材溶接 4カ所 ワイヤー取付部パイプ補強材溶接補 強材溶接 4カ所 さび落とし・錆止め処理 一式
18	家庭ごみ集積場整備事業 (町民支援課)	①目的・効果 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の影響で家庭で過ごす時間が増えたことにより, 家庭ごみの排出が増加し, 集積場(かご)から溢れ猫やカラスの被害を受ける等して周辺の生活環境が悪化している。 排出される家庭ごみを適正に収集及び処理する環境を整え, 新型コロナウイルス感染症拡大の防止, 集積場周辺の生活環境の改善, 家庭ごみの適正処理を図る。 ②総額77千円(需用費57千円+負担金, 補助金及び交付金20千円) ③町民(各字)	76,980	76,980			R4.7.8	R5.2.15	・ごみの収集かご 20基	ごみの収集かご 1基
19	沖永良部空港水際対策強化事業 (土木課)	①新型コロナウイルス侵入防止のため空港における水際対策(検温業務) ②検温従事者の人件費 ③沖永良部空港、降機者	2,889,768	2,889,768			R4.4.1	R5.1.31	沖永良部空港における降機者への検温業務(37.5℃以上の発熱者にはアンケート実施し体調確認)	沖永良部空港における全降機者への検温(37.5℃以上の発熱者にはアンケート実施し体調確認)

No	事業名 (所管課)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象	総事業費				事業始期	事業終期	成果目標 (可能な限り定量的指標を設定)	事業評価、成果等
			交付金 充当経費	国庫 補助額	その他(一般財源や 補助対象外経費等)					
20	新型コロナウイルス感染症対策事業(感染拡大防止事業) (保健福祉課)	①新型コロナウイルス感染拡大防止のための公共施設等での感染拡大防止対策事業 ②マスク・消毒液等の感染拡大防止用品の整備等 ③学校、図書館等の公共施設管理者、住民、介護施設職員、新型コロナウイルス感染者等	3,594,516	3,594,516			R4.4.1	R5.3.28	医療機関や学校、介護施設等へ感染予防物品の配布:年間2回 ・各公民館21件 ・町内医療機関3件 ・教育機関11件	医療機関や学校、介護施設等へ感染予防物品の配布:年間2回 各公民館21件 町内医療機関3件 教育機関11件
21	新型コロナウイルス感染症対策事業(相談窓口事業) (保健福祉課)	①新型コロナウイルス感染者が確認された際の相談窓口、検査体制整備業務等 ②相談窓口・宿泊療養施設管理者・PCR検査補助職員人件費等 ③町職員、本庁舎	2,957,215	2,938,448	18,767		R4.4.1	R5.3.31	対策協議会の実施(年間1回以上)、PCR検査補助、宿泊療養所管理者・看護業務(要請のあったとき)	対策協議会は1回実施、各要請に対し適正に支給した
22	和泊町イベント環境整備応援事業 (企画課)	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりイベントの自粛や中止措置による経済活動の低迷や事業者の経営不振など深刻な打撃を受けている。また、住民活力の低下を招いていることから、全体の気運を向上させる取組みが必要である。感染予防対策を十分に行いながら島民が楽しめるイベントを開催することで、島内全体の経済循環及び活力の向上が期待できることからイベントを実施するための環境整備を支援する。 ②イベント開催に係る企画・運営経費及び感染防止対策費用 ③商工・観光団体等	165,183	165,183			R4.5.24	R5.3.31	イベント開催支援団体:3団体 島内の事業者及び島民の活力向上	イベント開催支援団体:1団体 2団体のイベントが中止または延期となってしまった。
23	原油価格高騰対策プレミアム付商品券事業 (企画課)	①新型コロナウイルスの感染拡大と原油高騰の影響を受けている町民及び町内事業者を対象に生活支援及び地域経済活性化を目的に町内全世帯を対象にプレミアム付商品券の販売を行う。 ※プレミアム率 100% ②プレミアム付き商品券事業に係る費用 ③和泊町内全世帯	65,886,040	21,940,540	43,945,500		R4.9.1	R5.2.24	プレミアム付商品券利用世帯率80%以上=2,620世帯 20,000円×2,620世帯=52,400,000円	プレミアム付商品券利用世帯率99.5% 3,254世帯が利用 20,000円×3,254世帯=65,080,000円
24	原油価格高騰対策バス燃料補助事業 (企画課)	①コロナ過におけるバス利用者(観光客等)が減少している中、バス運行のための燃料費が高騰しており、運行事業者(沖永良部バス企業団)の経営を圧迫している。そのため燃料費高騰分の補助を行う。 ②高騰分の燃料費 ③沖永良部バス企業団	1,092,000	1,092,000			R4.11.16	R5.3.31	例年(異常年を除く)と比較して、補助金交付後の燃料費の比較が20%以内	R3燃料費:9,708,467円、R4燃料費:10,228,849円 R4燃料費から補助金(2,184千円)を除いた、R3との比較:17%減
25	バスマップ・ポスター等更新事業 (企画課)	①新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客が減少しバス利用者が減少している。バスの運行マップ、一日乗車券及びデマンド運行の案内ポスターの更新(感染防止対策の徹底・地域の観光情報等を掲載)をおこなうことにより、アフターコロナに向けて経済活動を活性化させるために整備をおこなうものである。 ②バスマップ、ポスター等作成費用 ③沖永良部バス企業団	227,150	227,150			R4.11.16	R5.3.17	沖永良部バス企業団で運営する路線バス及びデマンドタクシーで、クラスター発生 0件 昨年度と比較してのバス及びデマンド運行利用者数 20%増	R3デマンド運行利用者数:113、R4デマンド運行利用者数:326 288%増
26	野菜肥料価格高騰対策事業(野菜) (経済課)	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格の高騰等から肥料が前年度より大幅に値上がりした為農業者に前年度との差額分を交付する。 ②肥料の差額備品購入費 ③野菜農家	9,389,203	9,389,203			R4.7.15	R4.11.21	原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者の支援 事業対象生産農家戸数 340戸	事業対象生産農家戸数 275戸 原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者を支援した。
27	配合飼料価格高騰対策事業(畜産) (経済課)	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格の高騰等から配合飼料が前年(1~3月の3カ月分)より大幅に値上がりした為、畜産農家に前年との差額分を交付する。 ②配合飼料の前年(1~3月分)と今年(1~3月分)の差額 ③繁殖雌牛及び子牛を使用している畜産農家	6,274,991	6,274,991			R4.7.15	R4.11.10	原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者の支援 対象畜産農家戸数 152戸 対象頭数 繁殖雌牛 2,679頭 子牛 1,281頭	対象畜産農家戸数 122戸 対象頭数 繁殖雌牛 2,521頭 子牛 1,207頭 振込件数 122件 振込額 6,274,991円 原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者を支援した。

No	事業名 (所管課)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象	総事業費				事業始期	事業終期	成果目標 (可能な限り定量的指標を設定)	事業評価、成果等
			交付金 充当経費	国庫 補助額	その他(一般財源や 補助対象外経費等)					
28	肥料価格高騰対策事業(糖業) (経済課)	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格の高騰等から肥料が前年度より大幅に値上がりした為農業者に前年度との差額分を交付する。 ②肥料の差額購入費 ③さとうきび農家	9,206,941	9,206,941			R4.7.15	R4.11.21	原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者の支援 事業対象生産農家戸数 514戸	事業対象生産農家戸数 330戸 交付額:1,995,886円 原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者を支援した。
29	さとうきび収穫機械原油価格高騰対策事業(糖業) (経済課)	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格の高騰等から燃料が前年度より大幅に値上がりした為農業者に前年度との差額分を交付する。 ②燃料の差額購入費 ③さとうきび農家	1,995,886	1,995,886			R4.7.15	R4.11.18	原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者の支援 事業対象機械組合数 26組合	事業対象機械組合数 25組合 交付額:9,206,941円 原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者を支援した。
30	肥料価格高騰対策事業(花き・果樹) (経済課)	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格の高騰等から肥料が前年(5月分)より大幅に値上がりした為、花き農家及び果樹農家に前年との差額分を交付する。 ②肥料の前年(5月分)と今年(5月分)の差額(花き)・肥料の9月と3月の差額(果樹) ③12月～4月に出荷実績がある花き農家及び果樹農家	1,859,792	1,859,792			R4.7.15	R4.11.14	原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者の支援 花き:目標対象出荷団体数 9出荷団体 果樹:目標対象戸数 45名	花き:対象出荷団体数 7出荷団体 交付額:1,849,332円 果樹:対象戸数 3名 交付額:10,460円 原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者を支援した。
31	燃料費価格高騰対策事業(林業) (経済課)	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格の高騰等から昨年度と比較してボイラーの燃料代が大幅に値上がりしたため、きくらげ生産者に前年度との差額分を交付する。 ②燃料の前年度と今年度の差額分 ③きくらげ生産者	240,944	240,944			R4.7.15	R4.11.10	原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者の支援 事業対象農家戸数 2戸	事業対象農家戸数 2戸 原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者を支援した。
32	漁船漁業燃油高騰対策事業(漁業) (経済課)	①新型コロナウイルス感染症の影響による水産物の市場価格低迷に加え、原油価格の高騰により漁業者の経営状況が逼迫していることから、漁船漁業における燃料費高騰分を交付することで、経営の安定を図る。 ②燃料の前年度と今年度の差額分 ③漁業者	999,700	999,700			R4.7.15	R5.3.28	原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者の支援 事業対象漁業者 15名 燃油価格の支援により操業意欲及び水揚げ高の向上	事業対象漁業者 16名 燃油価格の支援により操業意欲及び水揚げ高の向上 交付額:999,700円 原油高騰による飼料、肥料、燃料等の値上がりにより影響を受けている農林水産業者を支援した。
33	海洋療法施設感染症対策環境整備事業 (保健福祉課)	①株式会社えらぶ海洋企画の運営する海洋療法施設「タラソおきのえらぶ」は町内唯一の健康維持増進施設として多くの地域住民に利用されている。当該施設の新型コロナウイルス感染症対策として、空気清浄機や網戸、空調設備等を整備し利用者が安心して施設を利用できる環境を整え、新型コロナウイルス感染症に対応可能な体制の拡充を図るため職員1名の増員。また、災害時において浴用施設として利用することから、シャワー室等の改修、施設内の消毒、換気を徹底する等、災害時における新型コロナウイルス感染症に考慮した環境整備を整える。 ②必要額:29,141千円 報酬、職員手当、需要費、役務費、工事請負費 ③海洋療法施設「タラソおきのえらぶ」	25,637,133	25,637,133			R4.7.1	R5.3.31	R3年度入館者数(利用者数)に対し、R4年度入館者数20%の増	R3年度延利用者数:38,190人、R5年3月29日時点延利用者数(速報値):44,269人 15.9%増
34	海洋療法施設支援事業 (保健福祉課)	①株式会社えらぶ海洋企画の運営する海洋療法施設「タラソおきのえらぶ」は町内唯一の健康維持増進施設として多くの地域住民に利用されてきたが、新型コロナウイルス感染症により利用者数減少や燃料価格高騰により影響を受けているため当該施設へ事業活動の維持を支援する。 ②支援金 ③海洋療法施設「タラソおきのえらぶ」	1,323,960	1,323,960			R4.7.1	R5.3.16	例年(異常年を除く)と比較して、補助金交付後の燃料費の比較が20%以内	例年(異常年を除く)と比較して、補助金交付後の燃料費の比較が20%以内 例年(異常年を除く)と比較して、補助金交付後の燃料費の比較が20%以内 R4.年3月～R5年2月まで 燃料費支出額:4,106,410円 R4.年3月～R5年2月まで 燃料費支出額:5,654,198円 支援金給付後実質支出額:4,330,238円 例年比較約5%の増加に抑えることができた。

No	事業名 (所管課)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象	総事業費				事業始期	事業終期	成果目標 (可能な限り定量的指標を設定)	事業評価、成果等
			交付金 充当経費	国庫 補助額	その他(一般財源や 補助対象外経費等)					
35	営業時間短縮要請協力金 (企画課)	①目的・効果 新型コロナウイルス感染症特別措置法第24条9項又は同法31条の第6項に基づき行う、飲食店等に対する営業時間短縮要請に係る協力金を支給し、蔓延防止対策と飲食店等の経営の継続を支援する。 ②総額 6,831千円 (営業時間短縮要請に係る協力金6,831千円) ③事業の対象 営業時間短縮要請に協力した飲食店	6,831,000	6,831,000			R4.4.1	R4.12.16	対象期間内 町内飲食店におけるクラスター発生0件	対象期間内の飲食店クラスター発生件数0件
36	給食費免除処置 (教育委員会事務局)	①物価高騰及び新型コロナウイルスによる家計への負担軽減を図るため、町内小中学校の2、3学期分の給食費を免除し、町民の負担軽減を図る。(教職員は除く) ②町内小中学校の2、3学期分の給食費に係る費用を交付対象経費として一般会計に充当する。 ③町内小中学生(教職員は除く)	13,086,668	13,086,668			R4.12.19	R5.3.28	町内全ての小中学生への給食費免除を目標とする。(100%達成を目標とする)	町内全ての小・中学校2学期3学期の給食費の免除を行った。
37	学校給食パン加工エネルギー補助 (教育委員会事務局)	①新型コロナウイルス感染症に伴う物価等高騰の影響もあり学校給食におけるパン加工において、中小企業である学校給食パン供給業者における原油価格高騰対策として光熱水費、燃料費の支援を行い、学校給食パンの安定供給を図る。 ②光熱水費、燃料費 ③学校給食パン供給業者(川添製菓製パン工場)	40,000	40,000			R5.2.25	R5.3.31	学校給食パン供給を滞りなく円滑に100%供給する	コロナウイルス感染や腰痛による休業が3回あり年間40回のところ37回になったが、安定供給は図られた。
38	沖永良部島水産物サプライチェーン構築支援事業 (経済課)	①新型コロナウイルス感染症の影響に伴う巣ごもり需要により、家庭における島内産水産物の消費量が拡大しているが、供給事業者(沖永良部島漁協)における製品製造後の長期ストックができない状況である。そこで、超低温フリーザー導入に要する経費の一部を補助することで、水産加工品等の安定供給及び魚食普及の推進を図る。 ②補助金 ③沖永良部島漁協	231,000	231,000			R5.1.4	R5.2.20	超低温フリーザー:1基	超低温フリーザー:1基 交付額:231,000円
39	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 (保健福祉課)	①新型コロナウイルス感染症の影響による自殺リスクの高まりを踏まえて行う町民を対象とするこころの健康電話相談(直営:24時間実施) ②役務費(こころの電話使用による通信電話料) ③和泊町民	31,347	4,347	27,000		R4.4.1	R5.3.13	H12~H22年 自殺者5名 H23~R2年 自殺者15名 事業の安定的な実施により、自殺者数自殺者数の減少に繋げる。 R4年度内の自殺者数0を目標にする。	令和4年度、現時点で公式な自殺者数の公表はない(令和2年度までの報告のみ、令和2年度1名、令和元年1名)
40	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業 (保健福祉課)	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、原油価格や電気・ガス料金・食材費等を含む物価高騰の影響があると考えられる。医療機関・介護施設等・障害福祉サービス施設等に対するエネルギー・食料品・感染対策用消耗品等の経費負担支援。 ②医療機関・介護施設等・障害福祉サービス施設等の各事業所へ支援金を交付する。(登録事業に応じて、金額の設定を行い給付する。) ③町内事業所	6,989,000	6,989,000			R5.2.7	R5.3.15	医療機関・介護施設等・公衆浴場・障害福祉サービス施設等に対するエネルギー・食料品・感染対策用消耗品等の経費負担支援を行い、継続的なサービスの提供に繋げる。 町内対象事業所 23件	町内対象事業所 48件
41	マイナンバーカード取得促進商品券事業 (町民支援課)	44関連事業 ①マイナンバーカードの保有者並びに対象期間中のマイナンバーカード新規取得者に対し、1人あたり5,000円分の商品券を配布、利用することで、新型コロナウイルスの感染拡大と物価高騰の影響を受けている町民及び町内事業者を対象に生活支援及び地域経済活性化を図る。 ②1,000円/5枚1セットの商品券を5,000セット発行し、カード保有者及び新規申請者に配布する。 ③物価高騰に直面する町民	18,955,000	12,423,954	6,531,046		R4.11.1	R5.3.28	マイナンバーカード交付率 41.7%(令和4年9月30日)→75%(令和5年3月31日)	マイナンバーカード交付率 41.7%(令和4年9月30日)→72%(令和5年3月31日)

No	事業名 (所管課)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象					事業始期	事業終期	成果目標 (可能な限り定量的指標を設定)	事業評価、成果等
			総事業費	交付金 充当経費	国庫 補助額	その他(一般財源や 補助対象外経費等)				
42	集落活動支援事業 (総務課)	①本町に所在する21集落にはそれぞれ公民館等の集合施設があり、そこで役員会、常会、集落イベントが集落住民の集落に納める字費で運営している。コロナ禍により集会イベントが中止となり地域活動ができない時期が続いたが、徐々に活動を再開しつつある。その中で光熱水費の高騰により運営費が切迫され、地域活動が行えなくなることを防ぐため、運営費を助成し、集落の活性化と維持確保を図ることを目的とする。 ②町内21集落への運営費助成金の支給 ③町内21集落	2,400,000	2,400,000			R5.2.7	R5.3.9	町内21集落 高騰する光熱水費支援による集落の活性化と維持確保	町内21集落 高騰する光熱水費支援による集落の活性化と維持確保が図られた。
43	飼料価格高騰対策事業(畜産) (経済課)	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格の高騰等から、配合飼料が令和3年4～10月と比べ、令和4年4～10月が大幅に値上がりしたため、畜産農家に前年度との差額分を交付する。 ②配合飼料価格単価(20kg/袋)の前年(7月は4～6月分、9月は4～8月分、11月は4～10月分の単価)との差額補助金額9,791,686円(予算9,792千円) 補助対象頭数1,035頭 ③7・9・11月セリ市に出荷した子牛の生産者(保留牛含む)	9,773,070	9,773,070			R4.7.15	R5.2.28	原油高騰による配合飼料の値上がりにより影響を受けている畜産農家の支援 対象:7・9・11月セリ市に出荷した子牛 1,035頭	対象:7・9・11月セリ市に出荷した子牛 1,035頭 原油高騰による配合飼料の値上がりにより影響を受けている畜産農家を支援した
44	マイナンバーカード取得促進商品券事業(原油価格高騰対策) (町民支援課)	41関連事業 ①マイナンバーカードの保有者並びに対象期間中のマイナンバーカード新規取得者に対し、1人あたり5,000円分の商品券を配布、利用することで、新型コロナウイルスの感染拡大と物価高騰の影響を受けている町民及び町内事業者を対象に生活支援及び地域経済活性化を図る。 ②1,000円/5枚1セットの商品券を5,000セット発行し、カード保有者及び新規申請者に配布する。 ③物価高騰に直面する町民	2,290,000	1,466,421		823,579	R4.11.1	R5.3.28	マイナンバーカード交付率 41.7%(令和4年9月30日)→75%(令和5年3月31日)	マイナンバーカード交付率 41.7%(令和4年9月30日)→72%(令和5年3月31日)
合 計			308,661,892	230,679,000	6,638,000	71,344,892				